

令和7年7月16日号

御幸が原小だより

～楽しい夏休みを～



発行 宇都宮市立御幸が原小学校

校長 稲澤 正明

栃木県宇都宮市御幸ヶ原町 53-2

TEL 028-663-0358

e-mail mihara-e@ueis.ed.jp



学校 HP QRコード

4月の始業式からこれまでの約3か月半を振り返ってみると、あっという間に過ぎたような気がしています。4月。51名の新たな「みはらっ子」を迎えた入学式。新入生も、在校生代表として参加した6年生も、とても立派でした。1年生の成長ぶりは目を見張るものがあり、今では自分一人で行えることがとても増えました。後半には家庭訪問。お世話になりました。5月は1年生から4年生の遠足や各種検診がありました。治療が必要な場合には夏休みを有効に活用してください。6月は修学旅行や新体力テスト、1年生の親子ふれあい給食や3年生の盲導犬ふれあい教室（とてもおとなしく賢そうな盲導犬が来校してくれました。）、また、5年生の音楽集会では、たくさんの楽器の音の重なりや名曲（世界に1つだけの花）を歌う歌声に、朝からとても幸せな気持ちになりました。日差しが痛いほど照り付けた7月には、楽しそうに水泳の授業に取り組んだり、猛暑に負けず「みはらチャレンジギネス」（運動委員会が企画立案し、うんてい・片足ケンケン・25m走・けんすいの回数や時間を競うもの）に挑戦したりする子供たちの姿がありました。主な取組を上げてみましたが、もちろん教室での学習にも日々頑張っていました。また、様々な場面で学習指導ボランティアの方々のありがたい支援がありました。特に、今年度から支援いただいている算数ボランティアでは、おかげ様をもちまして想像以上の効果を感じています。冒頭で「振り返るとあっという間」と書きましたが、子供たちは一瞬一瞬を全力で駆け抜け、中身の濃い時間だったと思っています。

保護者・地域の皆様には日々の登下校の見守りや授業参観での来校、引き渡し訓練、雷対策のための複数回にわたる下校時刻の変更等々、様々な場面でご理解とご協力をいただきました。この場を借りて感謝申し上げます。また、水泳の学習に関しましては、備品管理の不備から、プールの利用期間が短くなってしまったこと改めてお詫びいたします。

宇都宮市水泳競技大会参加

7月11日（金）に「ドリームプールかわち」にて実施されました。この大会に向けて、参加児童を募ったところ、たくさんの児童が「挑戦」の意志を示してくれました。先生方の熱い指導の下、子供たちはとても意欲的に練習に励むことができました。惜しくも入賞することはできませんでしたが、子供たちの『みはら Passion 挑戦』が発揮された取組でした。



音楽集会

6月26日（木）には5年生が「茶色の小瓶」の合奏と「世界に1つだけの花」の歌を、7月10日（木）には4年生が「エーデルワイス」のリコーダー演奏と「勇気100%」の歌を披露してくれました。また、両日ともに朝のお忙しい時間にも関わらず、たくさんの保護者が参観してくださいました。いつも子供たちの音楽は大人の心を驚つかみにします。今回も素敵な音楽のおかげで、気持ちのよい朝の始まりとなりました。



校庭の雑草への取組

毎年のことですが、暑い季節の到来とともに頭を悩ませるのが校庭の雑草。今年も随分生えてきてしまいました。PTA や地域の方々もとても気にかけてくださっています。そこで、今年度の雑草への取組についてご紹介します。まずは、地域にお住いの武井さん。毎日のように草むしりをしてくださっています。写真は7月3日（木）に激しい雷雨があった翌朝の様子です。大量の雨水とともに南門付近の排水溝に流れてきた枝や雑草などを取り除いてくださいました。また、学校職員も毎日のようにPTA から寄贈いただいたバーナーを活用して焼いています。そして、子供たちも朝の涼しい時間帯に「各学年 1 時間は草取りをしよう」と取り組みました。写真は2年生の様子です。さらに、7月11日（金）に行われたPTA 運営委員会では、8月23日（土）に実施予定の「ふれあい清掃」の計画について話し合われました。今年度は校庭の除草に昨年以上の人を配置する計画を立てていただきました。校庭を使用するスポーツ少年団の皆さんからもお力添えをいただいています。ときどき除草剤の使用についてのご意見をいただくことがありますが、化学物質過敏症児童や遊びの中で砂が口に入ってしまう児童等への配慮から薬物の使用は控えております。ご理解ください。このように、雑草への取組 1 つとっても、様々な方々の「みはら愛」が感じられ、うれしい限りです。



ふれあい班活動

学校は子供たちが将来自立した幸せな社会生活を送るための大切な学びの場です。教科書に書いてある内容を身に付けることはもちろん大切ですが、人と人とのかわりから、社会性を身に付けていくことも同様に大切です。そのような理由から異学年交流となる「ふれあい班活動」も子供たちにとっては大切な学びの場です。本校ではおおよそ月に 1 回の割合でロング昼休みとなる昼休みに行っています。今月の活動は熱中症対策のため室内で実施しました。



校長先生からの宿題

校長先生からの宿題は家族で取り組む料理です。題して「**さあ！作ろう！！**」メニューは自由です。この宿題の意図は諸々ありますが、大きく3つです。1つは家族みんなで「おいしく食べる」というゴールを目指して取り組むということ。きっと会話も弾むことでしょう。2つ目は、毎日家族のために料理をすることがどれだけ大変なことなのか子供たちが感じる。今後自主的なお手伝いが増えるかもしれません。そして3つ目は、子供たちが将来自立した大人になるためです。火の扱いとやけどには十分気を付けてください。料理をしている様子や感想も教えていただきたいので、別紙にレポートの例を作りました。参考にしてください。

自由課題ですが、たくさんのご家庭で取り組んでくれると嬉しいです。レポートは「校長室に直接提出」とお子さんに伝えてください。

～夏休みには学校では経験できない素敵な思い出と実体験を～

さあ！作ろう！！

年 組 名前

料理名	
一緒に作った人	
作 り 方	
① まず、材料をきれいに洗います。 ② 完成！！ 写真 写真 写真	
感想 （本人）	
家族の感想	